

逗子市消防本部 防災資機材搬送車仕様書

1 総 則

逗子市が購入する緊急消防援助隊登録車両の防災資機材搬送車（以下「車両」という。）は、災害時における諸活動を迅速的確に行える構造とし、諸構造は堅牢で耐久性に富むものとする。

なお、排出ガスのクリーン化等に配慮した車両とすること。

2 法令適合

道路運送車両法（昭和 26 年法律第 185 号）及び道路運送車両の保安基準（昭和 26 年運輸省令第 67 号）に適合し、緊急自動車として承認が得られるものであること。

なお、車体は常時登録された車両総重量の状態において、十分耐え得るものであり、積載物等について発注者と十分に協議を行い、車両総重量を超過する過積載状態とならないものであること。

3 提出書類

(1) 契約時

製作に先立ち、次の書類を速やかに提出するものとする。

ア 承認図書（消防本部の承認を得ること。） 各 3 部

（ア）外観図

（イ）車内艤装レイアウト図

（ウ）消費電力計算表

（エ）電気配線図

（オ）製作工程表

イ その他必要図書 必要数

(2) 納入時

完成納入時、次の書類を提出するものとする。

ア 外観完成図（前、後、両側面及び平面図） 2 部

イ 取扱説明書 2 部

ウ 製作工程別記録写真集 1 部

エ 車両完成後の外観カラー写真集（前後左右上） 5 部

オ その他消防本部が指示する必要図書 2 部

カ 転覆角度実測証明書 1 部

※ 過度な枚数の際は、本市が了承した場合のみ、データでの提出も可能とする。

4 検査及び保証等（検査は中間・完成の各検査及び検収とする。）

(1) 中間検査は、製作工程表に基づき随時実施する。（部品検査含む）

(2) 完成検査は、本仕様に基づき艤装全般、走行、その他の検査を実施するものとする。

(3) 検収は、本仕様書及び承認図書に基づき総合的な検収を実施する。

- (4) 保証期間は、納入後 1 年とする。ただし、保証期間が 1 年以上有するものはこの限りではない。また、期間経過後であっても設計、製作、材質等の不良に起因した不具合については受注者において無償にて修復すること。
- 5 仕様明細
別添仕様明細書のとおり。
- 6 納 車
逗子市消防本部 逗子市桜山 2 丁目 3 番 31 号
- 7 納入期限
令和 9 年 3 月 31 日(水)
- 8 配 置
逗子市消防署 逗子市桜山 2 丁目 3 番 31 号
- 9 その他
- (1) 製作に当たり、疑義が生じたときは、直ちに消防本部と協議のうえ、適正を図ること。
- (2) 検査時、不適格として指摘された箇所及び部品については、直ちに無償で取り替え又は改修を行うこと。
- (3) 取付品等は、軽量化されたものを採用し、モデルチェンジ等があった場合は、最新で同等以上の機能を有するものを使用すること。
- (4) 製作に当たって、各工程で多角的角度から写真撮影を行うこと。
- (5) 車両納入後、消防用車両の安全基準に従い、受注者が発注者へ納車講習、安全操作技能講習及び点検整備講習を 2 回行うこと。また、講習指導員にかかわる費用は受注者が負担すること。(実施日は、別途指示)
- (6) 車両登録、現行車両の抹消登録及び廃棄並びに緊急自動車使用届出確認書の提出及び返納を行うこと。(手続きに係る費用は、受注者が負担すること。また、抹消登録及び廃棄する車両は、発注者が別途指示するものとする。)

仕 様 明 細 書

車体・艀装関係

項 目	仕 様
シャシー	シングルキャブとし、乗車定員は3名以上の最新年度に製造されたものとする。
寸法	車両登録時の寸法等は次のとおりとすること。 1 全 長 5,750mm 以上 6,100 mm以下 2 全 幅 2,100mm 未満 3 全 高 3,100mm 未満 4 ホイルベース 3,500mm 未満 5 最大 積載量 2,000kg 以上 4,500 kg 未満 6 車両 総重量 7,500kg 未満
荷台内寸法	1 全 長 3,750mm 以上 2 全 幅 1,800mm 以上 3 全 高 2,000mm 以上
主要諸元	1 ディーゼルエンジンとすること。 2 変速装置はAT又はAMTとすること。 3 パワーステアリングとすること。 4 パワーウインドウ構造とすること。 5 オルタネーターは、消費電力を計算し、必要な発電量を有すること。 6 バッテリーは、必要な容量を有すること。 7 エアコンは、純正品とすること。 8 荷台のボディはアルミ板とし両側スライドドア付とすること。 9 四輪駆動とすること。 10 車両後方にマルチゲートを取り付けること。
シャシー装備品	1 AM/FM ラジオを取り付けること。 2 サンバイザーを運転席及び助手席に取り付けること。 3 サイドバイザーを各ドアに取り付けること。 4 各ドアには、ドアエッジモールを取り付け、ドア開放時に後方からの視認性を向上させるため、反射テープ等を貼付すること。 5 サイドミラーは、熱線ヒーター付きとし、助手席側は電動格納式とするとともに、状況に応じて補助ミラー等を取り付けること。

シャシー付属品	※詳細は別途協議とする 6 ディスチャージヘッドライト又はLEDライトを取り付けること。 7 LEDフォグランプを取り付けること。 8 ETC2.0 車載器を取り付けること。(セットアップ含む。) 9 外部を記録するドライブレコーダーを取り付け、配線が目立たないように天井及びピラー内等を通し、電源はアクセサリポジションで使えるようにすること。 10 車両前部に牽引用のフックを取り付け又は容易に取り付けられる構造(フック付属)とすること。 11 運転席から視認しやすい位置に、最新モデルのナビゲーションシステム(液晶カラー型・6.5インチ以上)を取り付けること。また、随時、ナビゲーション操作等が可能とすること。 詳細は、別途指示 12 バックカメラ(保護枠付き)及び電子インナーミラー又はカラーモニタを取り付けること。(別途指示) 13 キャブ天井付近に、室内灯(天井埋め込み型高輝度LED灯)を取り付けること。 14 キャブチルト装置1式を有すること。 15 給油口付近に燃料の種類を記載すること。 1 車両付属品一式(フロアマット、停止表示板、ゴム製車輪止(取手付)、トルクレンチ、工具等(ケース付))を有すること。 2 マッドガードを取り付けること。 3 タイヤチェーン(シングル)を有すること。(車両名入収納袋付) 4 マグネットシート式表示板(「特別警戒実施中」及び「緊急消防援助隊 神奈川県隊」と記入)を有すること。 詳細は、以下のとおりとする。 (1) 「特別警戒実施中」は、車体左右ドアに貼り付けられるサイズ(枚数は2枚)で、オレンジ地に黒文字(丸ゴシック体)記入し、シート周囲を黒線で囲むこと。 (2) 「緊急消防援助隊 神奈川県隊」は、車体前方及び後方に貼り付けられるサイズ(枚数は2枚)及び車体左右ドアに貼り付けられるサイズ(枚数は2枚)で、白地に朱文字(丸ゴシック体)記入すること。(サイズは別途指示) 5 予備タイヤ(装着タイヤと同種類でホイール付)1本を有すること。 6 ホイール付きスタッドレスタイヤ6本を有すること。
---------	---

消防専用 無線電話装置	7 スペアキーを2本付属すること。 1 受注者は、現行車両から消防専用無線電話装置一式（AVM 含む）を取り外し、更新車両の、助手席側からの操作が容易であり、運転操作の支障とならない場所に取り付けること。 また、取り付けに要する加工等もすべて行うこと。 2 キャブ上部に無線アンテナを取り付け、無線機取り付け位置まで配線すること。また、十分な防水及び雑音防止処置を施すこと。 3 無線機用電源はバッテリーから無線機取り付け位置まで配線し、中継端子を取り付け、雑音防止処理を施すこと。また、必要な箇所にヒューズを取り付けること。 4 各配線、アンテナ、送受話器は新規とすること。 5 配線等については、消防救急デジタル無線整備工事施工業者と協議すること。
キャブの艤装	1 運転席付近の適当な位置にサイレンアンプを取り付け、すべての赤色警光灯及びサイレン等を連動させること。 2 操作スイッチ（荷台内灯及び電動サイレン）を設け、運転席及び助手席側から操作容易な場所（別途指示）に取り付けること。 3 キャブ内のデッドスペースを極力なくし、収納スペースとすること。 4 各座席シートは汚れ防止の防雨シートとすること。 5 キャブ内の適当な位置にAC100Vコンセント（USBタイプC付き）を設け、キャブ内での充電が可能な構造とすること。（電力は、最低200W以上とし、許容電力を明示すること。）別途指示 6 赤色警光灯（LEDタイプ）を屋根前面に取付けること。また、標識灯と一体型とすること。レイアウトは別途指示 7 フロントバンパー付近に赤色点滅灯（LEDタイプ）を2個取付け、赤色警光灯と連動させること。 8 車体前面中央部に消防章を取り付けること。また、必要があれば取付箇所に台座及び補強等の処置を施すこと。 9 天井の内張りは、各装置の点検を容易に行うことのできる構造とすること。また、サイレン等の音に対して十分な防音処置を施し、発注者が実際に確認し、納得し得るものとする。 10 旗立を、左右のBピラーに取り付けること。 11 荷台下部に金属製の箱を設置し、その内部に消火器1本（5型）を設置すること。別途指示

車体の艤装	12 車両下部の取り出しやすい位置に車輪止 2 つを収納できるようにすること（落下防止付き）。 1 荷台前方の上部に赤色点滅灯（ＬＥＤタイプ）を 2 個取付け、赤色警光灯と連動させること。 2 荷台側方及び後方の上部に作業灯兼用の赤色警光灯をとりつけること。※詳細は別途調整 3 車体後部両側に車幅灯と連動したマーカーランプ（ＬＥＤタイプ）を設けること。 4 車両後輪（左右）付近を照射する路肩灯（ＬＥＤタイプ）を取付けること。 5 荷台内収納部を有効に照射できる室内灯（ＬＥＤ灯）を必要数設け、その主スイッチをキャブ内の操作スイッチとするとともに、別途指示する場所にもスイッチを設けること。 6 電気配線等、車体を貫通する部分には、ゴムプッシュ等を取付け、水漏れ及び腐食防止対策を施すこと。 7 荷台内に水難救助用オートバイ等重量物を積載できるようにすること。なお、積載方法は、電動ウインチにより積載できるようにすること。また、積載時は常に固定できる構造とすること。※詳細は別途協議 8 ラッシングレールを 3 段取付け、ラッシングベルトを 6 本備えること。 ※ 詳細は別途協議とする 9 荷台後部ドア付近にＡＣ電源を設けること。（取付け位置にあつては別途協議） 10 荷台側面両側にワンタッチ式スライドドアを設けること。 11 荷台外部の外板パネルはアルミ製とし、凹凸がないよう平らにすること。（フラットパネル） 12 マルチゲートはキャストストッパーを備えること。 13 マルチゲートの荷台内リモコンスイッチを、荷台後部の操作しやすい位置に取付けること。 14 荷台後方は両開きのドアとすること。 15 水難用オートバイ等を積載できるレールを 2 本備えること。 16 荷台内の床に資機材を固定できるようＤ環を床面が平滑になるよう設置すること。 ※ 詳細は別途協議とする 17 荷台内床面は、アルミ縞板の水洗い可能な構造とし水抜き穴を設置す
-------	--

塗装	ること。 ※ 詳細は別途協議とする 18 荷台内壁面及び天井面は、アルミ板又は化粧合板とすること。 19 マグネット式充電入力コンセントを接続できる構造とすること。 20 荷台後部から乗降する際に安全に昇降できるよう荷台左右にグリップを設置すること。 ※ 詳細は別途協議とする 1 車体は入念に錆落としの上、十分な防錆加工を施し、朱色塗装を行うこと。 ※朱色塗装の詳細は別途協議とする 2 左右ドアに、「逗子市消防本部」と白文字で記入すること。 3 荷台側方に「資機材搬送車」の標示及びラインを標示すること。 4 荷台後方に「KANAGAWA ZUSHI FIRE DEPT.」と白文字で記入すること。(三段書) 5 緊急消防援助隊出場時の車両識別標示として、キャブの上部に「神奈川支援」と黒文字で記入すること。(二段書) 6 各部のデザイン、字体、サイズ及び色は担当が指定したものとし、反射材（再帰性に富んだ反射材）の貼り文字とすること。 詳細は別途協議とする 7 アルミ縞板・ステンレス製品及びタイヤホイールは、塗装しないこと。
-----------	---

取付品

品 名	数 量	備 考
マーカーランプ	2	L E D 灯（車体両側）
路肩灯	2	
車両後方確認モニタ	1 式	電子インナーミラー又はカラーモニタ
カーナビゲーション	1 式	Panasonic 社製 型式 Strada（最新モデル）又は同等品（別途指示）。
ドライブレコーダー	1 式	コムテック社製 DC-DR413 又は同等品 メーカー推奨の記録用媒体を付属すること
E T C	1 式	
室内灯	1	天井埋め込み型高輝度 LED 灯
全自動バッテリー監視装置	1 式	車体外部電源ソケット付
消防専用無線電話装置	1 式	各配線、アンテナ、送受信器は新品
サイレンアンプ	1 式	大阪サイレン社製 TSK-D252 (50W) DC24V 専用マイク 付又は同等品以上のもの
上部散光式警光灯	1	大阪サイレン社製 型式 NF-ML-VK2M-LA2 又は同等品 以上のもの
前部赤色警光灯	各 2	大阪サイレン社製型式 LFA-200 及び型式 LFA-50 又は同等品以上のもの
側方照明・赤色蛍光灯	4	大阪サイレン社製 型式 LFIA-300 又は同等品以上のもの
後方照明・赤色警光灯	2	大阪サイレン社製 型式 LFIA-300 又は同等品以上のもの
旗立	2	訓練旗 2 本含む（赤地に白文字）

積載品

※全ての積載品に「逗子消防」と表示すること。表示困難なものは調整を図ること。

品 名	数 量	備 考
ロールボックスパレット	5	ロック機能付き（サイズは別途指示）
ロールボックスパレット用カバー	5	透明ビニール製チャック付き※詳細は別途指示
ロールボックスパレット用中間棚	10	
キャタピラ台車	1	
台車	1	折り畳み式でストッパー付きのもの
剣先スコップ	4	
車輪止	2	ゴム製
消火器	1	自動車用 ABC 粉末 5 型
工具	一式	収納ケース付
携行ライト	1	ファイヤーバルカン LED 又は同等品以上のもの
ガラス破壊器具	1	グラスマスター
バール	1	
ボルトクリッパー	1	
ブルーシート	4	14 m ² 級×2、10 m ² 級×2 #3000 以上のもの
電気メガホン	2	ER-1106S サイレン音、ケース及び充電池付
現場活動用ベスト (反射テープ付)	5	赤色×1(現場指揮者用) 黒色×4(隊員用) 背部文字記入※詳細は別途指示
テープスリング	8	60cm×2、80 cm×2、120 cm×2、150 cm×2
発電機	1	EF2800iSE 又は同等品以上のもの
充電式タワーライト	1	マキタ社製 ML814 又は同等品以上のもの
充電式ファン	2	マキタ社製 CF001GZW 又は同等品以上のもの
充電式保冷温庫	1	マキタ社製 CW004GZ 又は同等品以上のもの
バッテリー・充電器セット	各 1	マキタ社製 A-67094 及びマキタ社製 A-74859 又は同等品以上のもの
バッテリー	2	マキタ社製 A-73368 又は同等品以上のもの
コードリール	1	屋外用 20m級防雨型
ラッシングベルト	6	耐荷重 500 kg 以上、長さ 5 m 以上のもの。
テントセット	1	ミスタークイック TA-34（四方幕付）同等品以上のもの
テント用重り	6	注水タイプ

石油暖房機排気管セット	1	FF-H3.6（アキレス社製エアーテント専用）又は同等品以上のもの
石油ファンヒーター	1	コロナ社製 FH-CWZ57BYD-KG 又は同等品以上のもの
スポットエアコン	1	スイデン社製 SS-25EL-1（延長排気ダクト SS-HD-175-4M 含む）又は同等品以上のもの
マンホール型トイレ	一式	洋式ワイドタイプトイレ用テント付き
汚物入れ用容器	1	オープンペール缶スチール製 20 L
大容量バック	6	セイバーズ社製ビックバック G（容量 85 L）又は同等品以上のもの
ローリータンク	2	容量 50 L 以上
ウォータータンク	2	容量 20 L コック及び広口蓋付き
加熱ヒーター	1	沸かし太郎 SCH-901 又は同等品以上のもの
ポータブルシャワー	1	COLAPZ SORC-COL1112 又は同等品以上のもの
折り畳みテーブル	1	コールマン社製 型番 2000039215 又は同等品以上のもの
折り畳み椅子	2	コールマン社製 型番 2000038511 又は同等品以上のもの
ラック	6	UNIFLAME 社製No.611616 フィールドラック トートNo.683668×2、コンプレッションベルト 1300 No.681954×4、フィールドラック WOOD 天板×2を含む又は同等品以上のもの
折り畳みコンテナ	5	C-50B ブルー又は同等品以上のもの
フルハーネス	10	アストロボットファスト欧州バージョン C083BA01 又は同等品以上のもの
ショックアブソーバー	10	アブソービカ Y150 L014AA01 又は同等品以上のもの
カラビナ	36	ヴェルディゴツイストロック M40ARLA 又は同等品以上のもの×20 エーエムディ M34A TLN 又は同等品以上のもの×6 ビーエムディ M032AA01 又は同等品以上のもの×10
カラビナ付属品	7	キャブティブ M093AA00 又は同等品以上のもの×2 キャブティボ M094AA00 又は同等品以上のもの×2 ストリング M090AA01 又は同等品以上のもの×3
除染シャワー	1	MQ-DTS-2 又は同等品以上のもの
災害対策用プライバシーテント	3	TAS-180 又は同等品以上のもの

自立式水槽	1	自立式簡易水槽アグフレックス AF-100(収納袋付) 又は同等品以上のもの
テント用高圧ポンベ アタッチメント	1	ホース付
排水ポンプ	1	100 v 10m
廃材収納用プラドラム	1	200 L 蓋付
トンダ	2	ステンレス製
PH 試験紙ロールタイプ	1	8 mm× 5 m
ゾーニング関係資機材	1	可搬式標識・テープ等一式
ワンタッチベッド	2	OTB-WS 又は同等品以上のもの
シャツガウン	30	フリーサイズ・ブルー
使い捨てスリッパ	2	20 足組
熱画像直視装置	2	FLIR 社製 K2 又は同等品以上のもの
オートロール	3	V6 MAX 又は同等品以上のもの
ムーリングカラー	3	CJPPPLGCA01B 又は同等品以上のもの